

入札及び契約調書

工事等の名称	よみがえれ！歴史的建造物活用事業 大木家住宅建造物群改修基本設計業務委託
担当課名	建築住宅課
入札執行日	令和 7年 6月 5日
入札場所	白河市役所 本庁舎 501会議室

1 入札調書

(単位:円)

工事等の 番 号	指名した者の商号又は 名 称	入札金額(税抜き)		指名した理由	予定価格 (税抜き)	落札者の商号 又は名称	落札金額 (税込み)
		第1回	第2回				
第73601号	株式会社NOTE 代表取締役 藤原 岳史	10,960,000		随意契約 2. 契約調書「随意契約を 行った場合における選定 理由」参照	11,397,000	株式会社NOTE 代表取締役 藤原 岳史	12,056,000

【記載上の注意】

- 1 「予定価格」は、消費税抜きの金額で記載
- 2 「入札金額」は、入札者が見積もった契約希望金額(消費税抜きの金額)で記載
- 3 「落札金額」は、入札者が見積もった契約希望金額の100の110に相当する金額(消費税込みの金額)で記載

2 契約調書

73601

(単位:円)

契 約 日	種 別	契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 住 名 称 及 所	契 約 金 額	工 期			工 事 等 の 場 所	工 事 等 概 要	随 意 契 約 を 行 っ た 場 合 に お け る 選 定 理 由
				着 年	手 月 日	完 年 月 日			
令和7年6月20日			12,056,000	令和7年6月20日		令和8年3月31日	白河市 天神町 地内ほか	大木家住宅建造物群の改修基本設計業務 主要用途:宿泊施設、飲食店、集会場 構造規模:木造2階建3棟、木造平屋建1棟 延床面積:約645㎡ 敷地面積:約1820㎡	本市は「白河市歴史的風致維持向上計画(第2期)」に基づき、歴史的建造物や地域に受け継がれる人々の家、風情といった足元の資源を活かしたまちづくりに取り組み、大木家住宅建造物群(天神町)を域下町エリアの歴史的なまちづくりの拠点として利活用し、賑わいの創出に取り組んでいる。株式会社NOTEは、令和6年度に本市と白河市における歴史的資源を活用した地域活性化に関する連携協定を締結するとともに、「大木家住宅建造物群の利活用調査業務」においても、本市に点在している歴史的建造物の利活用についての実地調査・状況の把握を行うなど、本市の歴史的資源や歴史的風致維持向上計画の取り組みに精通している唯一の企業であると考えられ、調査業務の進捗を十分に基本設計に反映し、質の高い業務成果を期待できる。このことから株式会社NOTEに業務を委託することにより、品質の確保や設計業務の効率化など市にとって利点が多いことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により、上記業者と随意契約による委託契約を締結するものである。なお、福島県土木部制定の委託費算定率「建築関係設計業務等委託料算定基準」を本委託に適用するため、白河市財務規則第127条第2項第6号の規定により、同条第1項の見直しを催さない。
変 更 契 約 日			変 更 金 額	変 更 後 の 工 期			工 事 等 の 場 所	工 事 等 概 要	変 更 理 由
			()	着 年	手 月 日	完 年 月 日			
変 更 契 約 日		兵庫県丹波篠山市二階町18番地1 株式会社NOTE 代表取締役 藤原 岳史	変 更 金 額	変 更 後 の 工 期			工 事 等 の 場 所	工 事 等 概 要	変 更 理 由
	建築設計		()	着 年	手 月 日	完 年 月 日			
変 更 契 約 日			変 更 金 額	変 更 後 の 工 期			工 事 等 の 場 所	工 事 等 概 要	変 更 理 由
			()	着 年	手 月 日	完 年 月 日			
変 更 契 約 日			変 更 金 額	変 更 後 の 工 期			工 事 等 の 場 所	工 事 等 概 要	変 更 理 由
			()	着 年	手 月 日	完 年 月 日			

【記載上の注意】

「変更金額」は、当初契約額との増減額を記載し、()内には変更後の契約額を記載する。